

フッ素樹脂 ネオフロン PFA AP-221SH

 TECHNICAL
DATASHEET

ネオフロン PFA AP-221SH は溶融流動性を保持しながら、耐クラック性をアップした、完全フッ素化されたフッ素樹脂です。

概要

- AP-221SH はテトラフルオロエチレンとパーフルオロアルキルビニルエーテルの共重合体で、末端基が完全フッ素化された PFA です。
- PFA は PTFE の優れた特性を保持しながら溶融流動性が良く、熱可塑性樹脂としてトランスファー成形や押出成形などの溶融成形ができる、耐ストレスクラック性の優れた PFA です。
- トランスファー成形品に好適で、小型のバルブライニング用途に実績があります。
- 末端基がフッ素化されている為、溶出フッ素イオンが低減されています。
- 殆どの薬品に侵されない、優れた耐薬液性を示します。
- 極低温から高温に至るまで、強靭さを失わず、柔軟さを保ちます。
- 連続使用温度は 260℃で優れた耐熱性を示します。
- 広い温度領域と周波数範囲にわたり、極めて低い誘電率と誘電正接を示します。
- 高い電気抵抗と絶縁耐性を示します。
- ポリフロン PTFE、ネオフロン FEP と同様に不燃性です。
- 長期間、屋外に暴露しても特性は変化せず、優れた耐候性を示します。
- 非粘着性を持っており、優れた離型性と撥水性・撥油性を示します。

一般物性

項目	単位	数値	試験方法
MFR	g/10min	7.2	ASTM D 3307
融点	℃	303	DSC
比重	-	2.14	ASTM D 792
引張強度	MPa	32	ASTM D 1708
引張伸度	%	350	ASTM D 1708

* 上記数値は、代表値であり、保証値ではありません。

取扱方法／安全情報

- ご使用前に SDS とラベルに記載の注意事項を必ずお読み下さい。
- 当製品は一般産業用ですので、医療用途の原料としての適性や安全性について保証できません。

梱包仕様

- 25Kg

For more information, visit our website.

ダイキン工業株式会社

<https://www.daikinchemicals.com/jp>

tds-ap-221sh-J_ver02_May_2019
Copyright (C) DAIKIN INDUSTRIES, LTD., 2019